

第 1 四半期の収益成長は業界トップ水準、年間成長に向け着実に足場を形成

2022 年度の収益成長予測は 14%~16%に増加、利益率成長予測は 21%~23%を維持

バンガロール (インド) – 2022 年 7 月 24 日: 次世代デジタル・サービスおよびコンサルティングの世界的リーダーであるインフォシス (NSE、BSE、NYSE: INFY) は、第 1 四半期の業績が好調で、実質ベースの成長率は前年比で 21.4%、前四半期比で 5.5%でした。前年比では全ての業界セグメントにおいて実質ベース 2 桁成長を達成しました。デジタル分野は売上高全体の 61.0%を占め、実質ベースで 37.5%の成長をみせています。純雇用は 2 万 1,171 人と堅調で、営業利益率は 20.0%、フリーキャッシュフロー・コンバージョンは純利益の 95.2%でした。

最高経営責任者 (CEO) 兼取締役の Salil Parekh は、「第 1 四半期の業績が全般的に、先行き不透明な経済環境下でも好調だったことは、当社が本来持ち合わせている組織としての柔軟性、業界トップのデジタル能力、顧客に必要とされ続けていることの証です。当社は Cobalt クラウドの高い機能性と他社とは異なるデジタル化の価値提案により、引き続き市場シェアを伸ばしており、今後も非常に多くのお客様が控えています」とした上で、「当社は人材確保の加速を目指して投資を行うと同時に、従業員に報いるキャリア形成を実現することで、進化し続ける市場機会への対応力を高めています。これが第 1 四半期の好調と 2022 年度収益成長予測の 14%-16%への増加につながっています」と述べました。

<p>前年同期比 37.5% 実質ベースのデジタル成長率</p>	<p>前年比21.4% 前期比5.5% 実質ベースの収益成長率</p>	<p>20.0% 営業利益率 (ドル建て)</p>	<p>前年同期比 4.4% EPS の増加 (ルピー建て)</p>	<p>17億ドル 大規模取引締結</p>
--	---	--	---	---------------------------------

1. 2022 年度第 1 四半期の主な業績

- 実質ベースの売上高は前年同期比 21.4%増、前四半期比 5.5%増
- 報告売上高は 44.44 億ドル、前年同期比 17.5%増
- デジタル売上高は総売上高の 61.0%、実質ベースで前年同期比 37.5%増
- 営業利益率は 20.0%、前年同期比 3.7%減、前四半期比 1.5%減
- 基本 EPS は 0.16 ドル、前年同期比 1.1%減
- フリーキャッシュフローは 6.56 億ドル、フリーキャッシュフロー・コンバージョンは純利益の 95.2%

最高財務責任者（CFO）の Nilanjan Roy は、「当社は成長の勢いをさらに加速するために、雇用や業界基準との比較による報酬の見直しを行うなど、人材への投資を行っています。これにより、短期的には利益率に影響が出るものの、長期的には従業員の減少を抑えて将来成長するための良い体制作りが可能となります。業務効率化を促進するために今後も引き続き様々な面からコスト最適化に努めて参ります。」としたうえで、「キャッシュ重視を継続したことで、フリーキャッシュフロー・コンバージョンは純利益の 95.2% と堅調で、ROE も 31.0% に改善しました」と述べました。

2. 顧客の獲得と証言

- 当社はロールス・ロイスとの戦略提携を延長し、インドのバンガロールに「Aerospace Engineering and Digital Innovation Centre（航空宇宙エンジニアリング・デジタル革新センター）」を新たに開設しました。同センターについて、**ロールス・ロイスのインド南アジアの Kishore Jayaraman 社長** は次のように述べています。「インフォシスとの戦略提携は、両社のエンジニアリングとデジタル革新分野の強みを融合して民間航空宇宙市場の成長を加速できる、両社にとってエキサイティングな機会です。航空宇宙セクターのインドや世界での復活と成長の条件が整えば、この共同革新センターは当社のグローバルなエンジニアリング・エコシステムを強化し、将来に向けた良い備えとなるでしょう。」
- 当社はクラウドにおける事業価値の拡大を加速するために、金融サービス企業向けの業界クラウドプラットフォームである Infosys Cobalt Financial Services Cloud を開始しました。**MarketAxess の決済・ミドルオフィス部門グローバル部長の Dave Cosgrove 氏** は次のように述べています。「MarketAxess はクラウドサービスとして Infosys Cobalt Financial Services Cloud プラットフォームを照合に使用しています。これにより、照合プロセスを必要規模に応じて拡大できると同時に、精度と透明性も向上しました。Infosys Cobalt Financial Services Cloud 上の照合サービスを利用することで、莫大な設備投資やそれに伴う保守無しに素早く本稼働できたうえ、中核業務プロセスにクラウドの持つ俊敏性と利用ベースの価格モデルが活かせるようになりました。」
- 当社と Google Cloud は Backcountry に選ばれ、アウトドアのファンにシームレスで安全なデジタル体験を提供する手助けをしています。**Backcountry の技術バイスプレジデントである Vismay Thakkar 氏** は次のように述べています。「春を迎え、顧客のアウトドア活動が活発化するにつれて、当社製品の需要が高まることが期待されます。そこで、どんな形でもニーズに応えられるよう実店舗をオープンしているところです。インフォシスがオンラインと対面の両面で、安全でシームレスな顧客体験を提供するための必要なスキルとリソースを提供してくれているため、両社の連携は非常に強いものとなっています。」

- 当社は TK Elevator と連携し、Infosys Cobalt によるデジタルワークスペースの管理やネットワークセキュリティ、IT インフラの改良に取り組んでいます。**TK Elevator のグローバル 最高情報責任者 (CIO) である Susan Poon 氏**は次のように述べています。「TK Elevator では IT インフラがデジタルイニシアチブの屋台骨であり、引き続き最先端のユーザーサービスの提供に尽力して参ります。インフォシスを戦略パートナーに迎えたことで、IT ランドスケープの自動化、革新、効率化といった目標を達成できるようになったと確信しています。」
- 米国有数の大手会計事務所で、税務やビジネスコンサルティングも行う EisnerAmper に RISE with SAP が選ばれました。**同社の最高技術責任者 (CTO) である Sanjay Desai 氏**は次のように述べています。「インフォシス SAP S/4HANA Public Cloud のような柔軟で拡張可能なソリューションを実装し、当社の今後数年の成長目標の達成を後押ししてくれています。」

3. 表彰

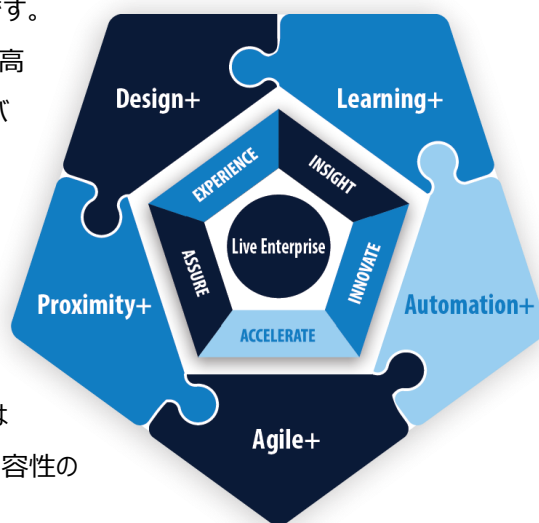
- Kantar の global 100 most valuable brands in 2022 (2022 年の世界で最も価値のあるブランド 100) に認定
- Stakeholders Empowerment Services' (SES) 'ESG Scores - Top 100 Listed Companies in India' report (インドレポートの上場企業上位 100 社) で最高ランク
- Frost & Sullivan の「2021 Global AI Services Company of the Year」を受賞
- HFS OneOffice™ Award の持続可能性部門で受賞
- HFS OneOffice™ Award の革新エコシステム部門で受賞
- Snowflake サミットで「GSI Innovation Partner of the Year 2022」を受賞
- 2022 Microsoft Security Modern Endpoint Management Partner of the Year を受賞
- 2022 Gartner® Magic Quadrant™ for SAP S/4HANA Application Services, Worldwide でリーダーの評価
- 2022 Gartner® Magic Quadrant™ for Oracle Cloud Applications Services, Worldwide でリーダーの評価
- Infosys BPM が 2022 Gartner® Magic Quadrant™ for Finance and Accounting Business Process Outsourcing でリーダーの評価
- Everest - Healthcare Payer Digital Services Peak Matrix Assessment でリーダーの評価
- Everest - Oracle Cloud Applications (OCA) Services PEAK Matrix® Assessment 欧州部門でリーダーの評価
- Everest - Sustainability Enablement Technology Services PEAK Matrix® Assessment でリーダーの評価

- ISG Provider Lens™ ServiceNow Ecosystem Partners in U.S. and Australia 2022 Quadrant レポートでリーダーの評価
- IDC MarketScape Worldwide Cloud Professional Services Vendor Assessment でリーダーの評価
- IDC MarketScape Worldwide Intelligent Automation Services Vendor Assessment でリーダーの評価
- IDC MarketScape Worldwide SAP Implementation Services 2022 Vendor Assessment でリーダーの評価
- Avasant の Salesforce Services 2022 RadarView™でリーダーの評価
- Avasant の Internet of Things Services 2022 RadarView™でリーダーの評価
- Avasant の Cybersecurity Services 2022 RadarView™でリーダーの評価
- Avasant の Applied AI and Advanced Analytics Services 2022 RadarView™でリーダーの評価
- EdgeVerve が 2022 NASSCOM AI Game Changer Award のコンピュータ・ビジョン部門でイノベーターに認定
- EdgeVerve が Gold GLOBEE Awards for Disruptor Company of the Year in Automation and Productivity を受賞
- Infosys BPM が Telefonica UK と Global Sourcing Association (GSA) UK Awards 2022 の International Project of the Year 部門で受賞
- Infosys BPM が BT-EE と Global Sourcing Association (GSA) UK Awards 2022 の Telecommunications Project of the Year 部門で受賞

インフォシスについて

インフォシスは次世代デジタル・サービスとコンサルティングのグローバルリーダーです。当社の従業員 30 万人以上が個人や企業、コミュニティの人材の潜在能力を高め、次の機会を創造する取り組みを行っています。40 年以上にわたるグローバル企業のシステムや業務管理の経験に基づき、世界 50 か国以上のお客様のクラウドによるデジタル変革を専門家として導いています。この実現には AI を導入したコアを利用しており、企業の力を高めるためにアジャイル手法とデジタル化を大規模に導入しています。また、当社の常に学ぶ姿勢は、デジタル・スキル、専門知識、および当社のイノベーション・エコシステムから創出されるアイデアの移転を通じて、お客様の継続的改善を実現しています。当社はガバナンスの行き届いた、持続可能な組織環境づくりに強くコミットしており、受容性の高い職場で多様な人材が活躍しています。

DIGITAL NAVIGATION FRAMEWORK



インフォシス (NSE, BSE, NYSE: INFY) が次のステージへと進む企業を支援する方法については、www.infosys.com をご覧ください。

セーフハーバー条項

本リリースの記述には、1933 年証券法の第 21 条 A 項（「証券法」、改正法含む）および 1934 年証券取引所法の第 21 条 E 項（「証券取引所法」、改正法含む）に規定される「将来予想に関する記述」が含まれており、多くのリスクや不確定要素が介在しています。「将来予想に関する記述」は主に将来の事象や財務、業績に関するものであり、それらは当社が従事する「会社」や産業、市況、その他事項に関する期待、仮定、見積、予測に基づいたものです。これらの「将来予想に関する記述」は通常、将来予測であることを示す「may」、「anticipate」、「believe」、「estimate」、「expect」、「continue」、「intend」、「will」、「project」、「seek」、「could」、「would」、「should」などの語や類似の表現から特定することが可能です。また、これらの記述は主に、当社の事業戦略や市場の地位に関する予測、将来の業務、成長、利益率、収益性、人員の減少、流動性、資本資源、ESG のビジョン、資本配分方針、新型コロナウイルス（COVID-19）が世界の経済情勢や当社事業および業務に与える影響、賃金の上昇、米国の移民関連規制や政策等を含む規制変更などに関するものです。「将来予想に関する記述」は、既知および未知のリスクや不確定要素、その他の要因の影響を受けるため、実際の業績や結果とは大幅に異なる場合があります。当社の将来の業績に影響すると思われるその他リスクの詳細については、2021 年会計年度（2022 年 3 月 31 日付）年次報告書（Form 20-F）を含め、米国証券取引委員会に提出された当社報告書に記載されています。これらの報告書は www.sec.gov でご覧いただけます。当社は、米国証券取引委員会や当社株主への報告書などで、書面や口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、法律により義務付けられている場合を除き、当社が随時発表する将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

連絡先

マーケティング本部長 安藤 jo_ando@infosys.com / 09010450448

インフォシス リミテッドと子会社

IFRS に基づく連結貸借対照表要約 (抜粋)

(100 万ドル)

	2022 年 6 月 30 日	2022 年 3 月 31 日
資産		
流動資産		
現金および現金等価	1,771	2,305
短期投資	1,027	880
売掛金	2,917	2,995
未請求収益	1,709	1,526
その他の流動資産	1,258	1,159
流動資産合計	8,682	8,865
非流動資産		
有形固定資産および使用権資産	2,377	2,429
のれんおよびその他無形資産	1,030	1,042
非短期投資	1,664	1,801
未請求収益	150	124
その他非流動資産	1,290	1,294
非流動資産合計	6,511	6,690
資産合計	15,193	15,555
負債および資本		
流動負債		
買掛金	501	545
前受収益	800	834
従業員給付債務	282	288
その他流動負債	3,060	2,766
流動負債合計	4,643	4,433
非流動負債		
リース負債	655	607
その他非流動負債	508	521
非流動負債合計	1,163	1,128
負債合計	5,806	5,561
親会社の所有者に帰属する持分合計	9,337	9,941
非支配持分	50	53
資本合計	9,387	9,994
負債および資本の合計	15,193	15,555

IFRS に基づく連結包括損益計算書要約 (抜粋)

(100 万ドル、株式データおよび 1 株当たり純資産データを除く)

	2022 年度 第 1 四半期	2021 年度 第 1 四半期
売上収益	4,444	3,782
売上原価	3,144	2,509
売上総利益	1,300	1,273
営業費用:		
販売費	193	169

	2022 年度 第 1 四半期	2021 年度 第 1 四半期
管理費	219	208
営業費用合計	412	377
営業利益	888	896
その他の収益(純額) ⁽³⁾	80	77
税引前利益	968	973
法人所得税費用	279	268
純利益 (少数株主利益調整前)	689	705
純利益 (少数株主利益調整後)	689	704
基本 EPS (\$)	0.16	0.17
希薄化後 EPS (\$)	0.16	0.17

注:

1. 上記の情報は、2022年7月24日開催の取締役会で記録された2022年度第1四半期の監査済み連結貸借対照表および包括損益計算書の要約から抜粋したものです。
2. 当社の業績に関する概況報告書はwww.infosys.comからダウンロードできます。
3. その他収益には財務費用が含まれます。